

陳 情 文 書 表

1 件 名 播磨内陸医務事業組合立播磨看護専門学校存続に関する陳情

2 受理年月日 令和2年2月18日

3 受理番号 第 1 号

4 陳 情 者 加西市尾崎町 湯浅かおる

5 陳情の要旨

〔陳情項目〕

公立の播磨看護専門学校が存続するよう関係機関に働きかけていただきたい。

〔陳情理由・経緯等〕

播磨看護専門学校は、昭和51年4月に看護婦養成所として産声を上げ、41年目を迎える伝統ある看護師養成学校であり、平成30年度末で1,200名を超える卒業生を数えるまでに至った。

播磨看護専門学校で「看護実践能力と豊かな人間性を身につけ、地域にはばたく人材」になるために、ともに学んだ生徒たちは、強いきずなで結ばれている。そして、卒業生は、在学時の熱い思いを持ち続け、初心を忘れることなくそれぞれの道を歩んでいる。

先般、新聞報道等において学校の存続が危ぶまれる記事を拝見した。就学環境が恵まれている公立の看護師養成学校がなくなることになれば、家庭の事情により、夢に描いていた看護師への道が閉ざされる方々が出てくることを危惧する。

以下、播磨看護専門学校存続を求める主な理由により、播磨看護専門学校が存続するよう関係機関に働きかけていただきたい。

【播磨看護専門学校存続を求める主な理由】

- ① 厳しい家庭環境や経済的理由を抱えながら、看護師を目指している生徒の就学機会の確保ができる。
- ② 色々な思いで他の地域・職種からこの地で定住する看護師を目指す人材を受け入れることができる。
- ③ シングルマザーの方が子育てしながら看護師を目指すことができる。
- ④ 地元就業・定住に伴う人口流出対策になる。
(4年制大学や都会の専門学校を選んだ方は、地元に戻ってくる可能性がとても低くなる。)
- ⑤ 今後危惧される在宅医療や訪問看護への従事者の確保・育成につながる。

- ⑥ 播磨看護専門学校が果たしてきた役割は未だ完遂しておらず、今後も需要が増してくる。
- ⑦ 地域に浸透しているこのシステムが一度崩れてしまうと二度と元に戻らない。
- ⑧ 私立専門学校になると、生徒数も増え、他の地域から来て他の地域に就職する人の実習を多く受け入れることになり、地元病院の負担だけが増える。

6 付託委員会 建設経済厚生常任委員会

令和2年2月18日

加西市議会議長

土本 昌 幸 様

陳情者

住所：加西市

氏名：湯 浅 かおる

播磨内陸医務事業組合立 播磨看護専門学校
存続に関する陳情書

1 陳情理由

日頃は、地域医療の維持・充実のために御支援いただいておりますことに対しまして、心よりお礼申し上げます。

播磨看護専門学校は、昭和51年4月に看護婦養成所として産声を上げ、41年目を迎える伝統ある看護師養成学校であり、平成30年度末で1,200名を超える卒業生を数えるまでに至りました。

「播磨看護専門学校」で「看護実践能力と豊かな人間性を身につけ、地域にはばたく人材」になるために、ともに学んだ生徒たちは、強いきずなで結ばれています。そして、卒業生は、在学時の熱い思いを持ち続け、初心を忘れることなくそれぞれの道を歩んでいます。

先般、新聞報道等において学校の存続が危ぶまれる記事を拝見いたしました。

就学環境が恵まれている公立の看護師養成学校がなくなることになれば、家庭の事情により、夢に描いていた看護師への道が閉ざされる方々が出てくることを心配いたしております。

看護学生の中には、いろいろな事情を抱え、一度社会に出てから看護師にチャレンジする人もいます。また、シングルマザーとして子育てをしながら頑張り、看護師になる人もいます。

播磨看護専門学校があるからこそ、地元就職し、北播磨の地域医療を支え、地元で定住することで地域住民として貢献していると思います。

議員の皆様におかれましては、このような気持ちを御汲みいただき、存続に向けてお力添えいただきますようお願い申し上げます。

【播磨看護専門学校存続のための主な理由】

- ① 厳しい家庭環境や経済的理由を抱えながら、看護師を目指している生徒の就学機会の確保ができます。
- ② 色々な思いで他の地域・職種からこの地で定住する看護師を目指す人材を受

け入れることができます。

- ③ シングルマザーの方が子育てしながら看護師を目指すことができます。
- ④ 地元就業・定住に伴う人口流出対策になります。
(4年制大学や都会の専門学校を選んだ方は、地元に戻ってくる可能性がとても低くなります。)
- ⑤ 今後危惧される在宅医療や訪問看護への従事者の確保・育成につながります。
- ⑥ 播磨看護専門学校が果たしてきた役割は未だ完遂しておらず、今後も需要が増してきます。
- ⑦ 地域に浸透しているこのシステムが一度崩れてしまうと二度と元に戻りません。
- ⑧ 私立専門学校になると、生徒数も増え、他の地域から来て他の地域に就職する人の実習を多く受け入れることとなり、地元病院の負担だけが増えます。

2 陳情項目

- ① 公立の播磨看護専門学校が存続するよう関係機関に働きかけください。

3 参考資料

- ① 新聞報道 (H31. 4. 26 神戸新聞、R1. 10. 24 読売新聞)

西脇、加西、加東市と多可町の3市町でつくる「播磨内陸医療看護組合」が運営する播磨看護専門学校(加東市家原)を巡り、小野市が廃止した上で市内に建設を旨とする民間医療系専門学校への移管を提案し、決断を迫っている。同市は運営費が不足になるなどのメリットを強調するが、3市1町は看護師の確保などに懸念を抱いており、今後、行政面折が予想される。

(まごめ・森 信也)

播磨看護専門学校巡り小野市

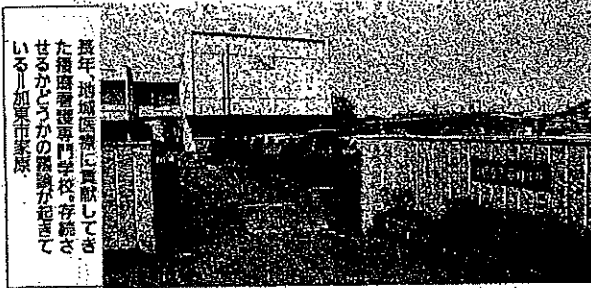
民間学校への移管提案

小野市によると、全国で専門学校を運営する学校法人が進出を希望。用地は北播磨総合健康センターなど医療関係機関が保有する国有地で3・6ヘクタール。利率として、築10年を想定する播磨看護専門学校を建て替えて運営費が不足する看護師の定員は同校の35人に対し80人に加え、北播磨への看護師供給体制が充実する一歩を挙げる。

3年前で定員は1学年200人。看護師のほか全面的に不足する言語聴覚士、理学療法士、精神保健福祉士が各40人で、規模で2023年度の閉校を目指す。

播磨看護専門学校は1976年に開校し、学生数は昨年12月現在で96人。ほとんどが3市1町の出身者で、卒業後も多くが地元で就職するとのこと。かつては、小野と

建て替え、運営経費不要など利点



近年、地価高騰に貢献してきた播磨看護専門学校。存続させるかどうかの懸念が迫っている(加東市家原)

播磨看護専門学校 2010年度、西脇市約2500万円、加東市約2600万円、加西市約2400万円、多可町約1500万円。入学金は播磨市町の出身者10万円、それ以外は1万円。年間授業料は120万円。年間授業料は120万円。年間授業料は120万円。年間授業料は120万円。

三木市も同校を運営する組合に入っていた。関西国際大(三木市)に看護学科ができ、両市は同組合との二重受給を避けるために脱退。だが、看護師不足の解消にはつながらないという。

小野市の議会議長は「この先増える看護師需要を消化する播磨看護の必要性を考えた時、全て官で賄う時は終わるのでないか」と指摘する。

3市1町の首長は3月末に管理委員会開催。看護師確保の見通しなどを小野市から聞き取りを依頼して、5月1日の連休明けまでに、同市側の方を示しながら、今後、校舎の改築などが必要になれば、安田正壽・加東市長は「北播磨から自治体が大変」と言える」と話。

西脇、加西、加東市、多可町 看護師の確保に懸念

西脇、加西、加東市、多可町 看護師の確保に懸念

R. 01. 10/24

看護学校廃止案に懸念

加東など運営4市町 小野市 民間誘致で

北播磨地域で医療専門学校誘致、存続を巡って論争が起きている。小野市に民間の医療系専門学校が進出する可能性が高まり、養老市長が統合を断念したため、既存の播磨看護専門学校(加東市家原)の廃止を提案。これに対し、同校を運営する4市町(加東、加西、西脇市、多可町)が懸念を表明。学校法人に経緯などの説明を聞く予定だが、「小野市長の提案への対応を決めるため、学校進出が前提ではない」としている。

(高田寛)

法人に経緯説明求める

大阪を拠点に全国で職業系専門学校を70以上の教養機関を運営する学校法人が、小野市に進出の意向を表明。これを受け、小野市は今年春、北播磨総合医療センター近くの小野長寿の郷構想区域に、3年制で1学

1976年開校の播磨看護専門学校がある。3年制で定員105人。多くの卒業生が地元北播磨地域にある医療機関で働き、地域医療に寄与してきた。

養老市長は5月、同校を廃止して、市が誘致する新たな専門学校に移行することを、4市町でつくる播磨内陸医療事業組合の管理委員会に提案した。運営費や将来の建て替えなどに財政負担が生じることを理由に「民間の活力とノウハウに委ねられるのに、公金によりすべて市が担う時代はなくなった」と主張している。

これに対し、4市町の首長は▽これまでと同じように北播磨地域の必要な看護師数を確保できるのか▽定員が大幅に増え、学生の実習先の医療機関が不足するのではないか—といった懸念を表明。「議論するには、計画の詳細と学校法人側の考えを知ることが必要だ」として、学校法人の説明の機会をつくるよう、9月30日に養老市長に伝えた。

管理者代表の安田正晴・加東市長は、取材に「学校の話を聞くと、誘致の計画を進めることが前提ではない」と強調。養老市長は「地域医療を守る人材育成の環境整備に向けた議論に踏み込めること、北播磨地域全体として大変有意義だ」との考えを示した。